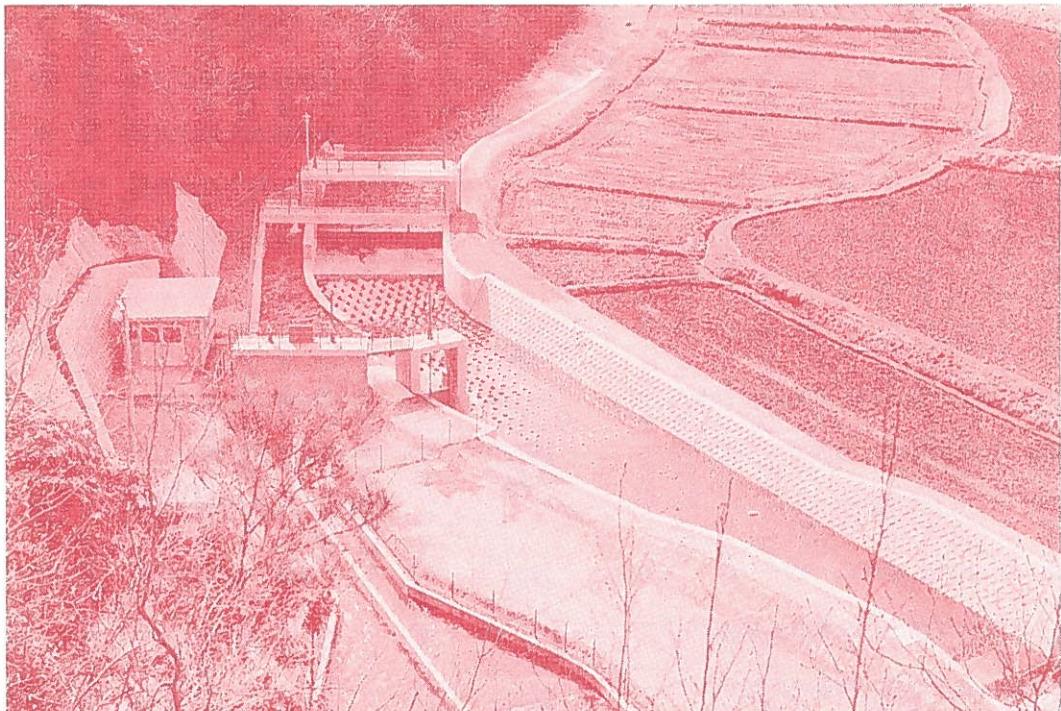


むつみ

第25号 1987. 1. 20

「新年特集号」



福島県土地改良団体職員連絡協議会

会員の皆さん、明けましてお日出
度うございます。皆さんにはお元気
で新年を迎えたこと、心から
お祝い申し上げます。

六十一年度の稻作も、八・五豪雨
災害発生にもかかわらず、三年連続
の豊作となり農家も亦吾々も一安心
といった処でした。が然し、六十二
年度の県への減反割当面積が、県全
体の四分の一弱に相当する、二五、
二七〇haと発表され、複雑な気持ち
にかられる昨今であります。

最近米国からコメ市場解放の要請
もあり、日本の農政もかつてないむ
つかしい難門に直面して居ります。
かなり以前の話になりますが、我が
国の銘柄米と米国のカリフォルニア
米を同一の会場で試食した結果、消
費者団体代表が選んだ「おいしい米」
の第一位は、カリフォルニア米だっ
たと言ふ。勿論一切銘柄を知らされ
ないでの試食会だった。「安くてう
まいと言う以上、米国のコメに反対

する理由はない」と言う話が、都市
部や若い世代間に多いのも否めない。
①日本の米価は国際価格の十倍近い
②米国米は味もいいと聞いているが、
それならば安く美味しい方が当然
いい、とクールな考え方だ。米国のこ
の要請に対し、東北地方の農業生産
団体は当然のことながら反対してい
る。「米国のコメが入ってきたら日
本の農業はつぶれてしまう」、「水田
の荒廃は水資源かん養—国土の保全
上も重大」などがその理由である。

又、外国の米は農薬や添加物で危険
性を伴うとする声もある。古来コメ
を主食として来た日本人が、自給や
備蓄どころか、外米に農業、農村を
明け渡すのか、といった慨嘆が流れ
るものこれ亦当然である。

二十一世紀への国土づくりをめざ
す四全総(第四次全国総合開発計画)
の中で、東北地方は「日本全国への
食糧供給の重要な基地」の役割をうた
われている。そうした国内の体制づ

くりとどう絡ませるか。外は米国に
対し、内はこうした市民間の意識を
踏まえ、この重大な問題をどうさば
いていくのか。日本農業の前途に大き
きな誤りをおかすことのないよう為
政者に強く望みたい。とこんな初夢
を見た。

この二月末で、福島県土地改良團
体職員連絡協議会もお陰様で十周年
を迎えることになります。これも偏
えに県御当局、県土地連の御指導、
御援助の賜物と深く感謝を申し上げ
ます。

今年も亦会員の皆さんにとりまし
て、よりよい年となりますよう祈念
すると共に、益々御健闘で土地改良
事業の第一線での御活躍を衷心から
ものであり、慈に心から厚く御礼を
申します。

ゆるポスト三期の初年度における転
作目標面積の都道府県別の面積が示
され、県では市町村毎の配分面積を
決めたところであります。県の目標
面積は二万五千三百七十ヘクタール
で前年度より四十一名も多い面積と
なり新年と共に各農家に配分される
わけですが、土地改良区運営の財源である賦課金の徴収について
も大きな影響があるものと憂慮され
るところであり、水田経営にとって

年頭の所感

福島県土地改良団体職員連絡協議会
会長

笠原太吉

年頭の所感

会長(伊達西根堰土地改良区) 高倉政彦

1. 新年のあいさつ特集

- | | | |
|-----------------------|-----------------|-------|
| (1) 年頭の所感 | 会長(伊達西根堰土地改良区) | 高倉政彦 |
| (2) 年頭所感 | 県土地改良事業団体連合会、会長 | 笠原太吉 |
| (3) 年頭雑感 | 郡山農地事務所 | 及川邦夫 |
| (4) 飛躍 | 会津若松農地事務所 | 喜作長谷川 |
| (5) 年頭所感 | 原町農地事務所 | 鈴木稔弘 |
| (6) 新年のあいさつ | いわき農地事務所 | 阿部彦五郎 |
| (7) 鮎 | 田島農地事務所 | 葉木義和 |
| (8) 歌と健康 | 土地連参事 | 木川幸雄 |
| (9) 年頭のあいさつ | 副会長(原町市土地改良区) | 堀川正雄 |
| (10) 新年のごあいさつ | 副会長(戸ノ口堰土地改良区) | 子野常雄 |
| (11) 新しい年に憶う | 東根堰土地改良区 | 菅沼津記 |
| (12) 新年を迎えて | 安積疏水土地改良区 | 浜田三郎 |
| (13) 年頭所感 | 郡山市多田野土地改良区 | 白井敏郎 |
| (14) 新年のご挨拶 | 会津本郷町土地改良区 | 田中昭一 |
| (15) 新年の雑感 | 土地連 | 蛭田八夫 |
| (16) 新年のごあいさつ | 土地連 | 山口俊雄 |
| (17) 農業の曲り角と土地改良事業 | 母畑地区土地改良区 | 木高俊秀 |
| (18) 我が10年の土地改良区と時の歩み | 会津北部土地改良区 | 佐原正久 |
| (19) 小川江の流れ | 磐城小川江筋土地改良区 | 中根守清 |

2. 「ラッパ」と共に

3. 昭和61年度土地改良県外研修(9月25、26日) 事務局

4. 昭和61年度臨時幹事会開催(10月9日) 事務局

- 「むつみ」寄稿者名(57年より) 事務局

5. 協議会の正、副会長会議(12月9日) 事務局

6. 吞み屋で拾った話(その17) 平形清

- (1) すきな人 (2) 別な呑み屋 (3) 酒と忘年

7. 編集後記

(表紙は県営かんがい排水事業、鮫川堰)

内出先機関県職員の愛好者で結成する、前述両球技クラブのプレーヤー兼監督として、赴任以来八ヶ月間ほぼ毎日という位朝に夕に（時には曜日も）競技に没頭した日々を送つてまいりました。

職員球技県大会で顔を合せる、卓球を通じたフレンドです。

新年のあいさつ

いわき農地事務所管理係長
阿部 弘

いささか自慢めくが、卓球歴は長く昭和二十三年の第一回県総合体育大会では、高校団体戦で優勝(原高)、第三回国体(於福岡市)に主将として参加、又同年と翌二十四年にかけての県硬式卓球選手権大会での一般男子ダブルス準優勝が過ぎて、吉の表

民友新聞掲載「私の半生」（旧臍ろう）
月六日にかけて二十一回連載の筆者、飯坂温泉花月旅館社長、後藤英子さん（昭和二十九年於ロンドン市、メンバー）の手記は、當時共に練習に励んだ仲間として懐しく読ませていただきました。

いトレーニングで克服しております
退所後の練習を終え、脱水症状で帰
宅後飲むビールの美味しさは正に天
下一品です。郡山農地事務所及川管
理課長さん（同年齢）とは、毎年農

友達「明朝、何時にする?」。「五時ジヤスト」。「じゃあ、俺が、迎えに行くよ」。今夜のうちに、道具の点検だ。竿は?。タモは?。タイツは?。針は何号にするか。道糸は前回使つたから、新しいのに取り替えよう。よし、準備はO.Kだ。早く寝よう。横になつても眠れるもんぢやない。あの瀬、あの淵に思いを馳せればそれも当然のこと。

『遅いなあ。一体、何をしてるんだ』。五分も過ぎたのに……。

職員球技県大会で顔を合せる、卓球を通じたフレンドです。

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆さんには希望に満ち
た昭和六十二年の新春を迎えること
が出来ましたことを、心からお祝い
申し上げます。

昨年は、「寅」のごとく、五月災、
八月災、十月災と再三に亘り大荒れ
に荒れた年でありましたが、本年は
「うさぎ」年にちなみ遠い月で「う
さぎ」が餅を搗く姿でも一年中眺め
ることが出来るような穏やかな年で
ありますようにお願いしたいと思いま
す。

なりまして、五年目の年を迎えまし
た。四年間を振り返って見ますと、
これぞと言う記憶に残るような足跡
一つ見つけることが出来ないような
気が致します。一年の計は元旦にあ
り、と申しており本年は、いわき舞
子浜に於きまして、初日^{はつ}を拝しながら
管内の土地改良事業の推進及び未
換地地区の解消に、より一層精励す
べく心新たに誓を立てましたので今
後共、会員の皆さんのお指導、御鞭
撻を賜りますようお願い申し上げま
して新年のごあいさつといたします。

私はいわき農地事務所にお世話に
鮎

卷之三

鮎は恋人
あと六ヶ月。悶々とした日々であり、
為である。鮎釣りの醍醐味は実際釣
りをした人でないと到底理解しては

未亡人　我が家の家族構成は、息子一人と、未亡人一人。つまり、釣り未亡人で、アイスコーヒーだと、亭主は身勝手なオーダーをする。鮎釣りは、非常に疲れ、ビールを

通常の日でも、五時出発となれば、朝食の仕度は、大変らしい。こっちも、手間を省くつらうが、一。恨めしげな視線を、背に感じいつも、当然に、無視せざるを得ない。

フは、そうはいかない。昼の弁当だ、妻とは、所詮、ツマらないものなのだ。

歌
と
傳
扇

波女のファンという訳でもあります

歌
と
健
康

卷之三

の皆様方には何時も土地改良事業の調査、研修会、講習会などを通じて

何かとお世話様になつており 厚く
御礼を申し上げます。

という表現がぴったりの今日この頃です。

一晩春やまが実生の旅がされ
さて、先日（十二月四日だったと
思う）朝六時ラジオのスイッチを入れ

れると、TBSのスタジオから生放送で、「大月みやこ」が榎本アナウンサーと対談をしておりました。

対談の中でアナウンサーもカラオケ好きなので、いろいろな質問をしました中で具体的に、「女の港」の最初の出だし難いとの質問に対し、「口紅が濃すぎたから着物にすればよかったから……」という出だしのくだりは、その歌詞の意味を理解すれば自然に声が出るのではないか?と言つておりました。

私はよく解りませんが「彼氏に逢うためにそわそわして落着かない女心」を理解することはとくに角難しいものだと思います。

最近は、レーザーディスクなるもので、画面に歌詞が写る機械が出来、大変便利なものです。それも歌詞が色付で伴奏にあわせて、その色が順次変って行くので劳せずして歌えるのですが、目で詞を追うだけで精一杯となり、意味を理解するどころではありません。

私は、評論家でもないので、大それたことを言うつもりはありませんが、出来るだけ彼女が言うように歌詞を覚えて、その意味を理解し、歌詞の心が聞いている人に伝わるようにしたいなあと思つた次第です。

対談の最後に健康法は?という質問に、特に健康のためにやっている

ことはないが、大声を出すことと、よく食べることかしら……と笑つていました。

プロの彼女は出演料金をもらって歌つている訳ですから、一回何円かの料金を支払つて歌つている私共とはまさに月とスッポンの差があるのは当然のことです。

しかし、人前で下手でも大声を出

年頭のあいさつ

副会長(原町市土地改良区) 堀川幸雄

皆様お揃いで輝しい新春を迎えられ、心からお慶び申し上げます。

「むつみ」を通じ新年のご挨拶をさせて頂く機会をお与え頂き誠に光栄に存ずるところであります。

私も奉職して二十年になりますが、省つて見るとき、土地基盤整備事業が農業近代化の要諦と自信と誇りを持って取り組んで参りました。先祖伝來の錯雜とした農地が見る見るうちに美田と化し、大型機械で當農に励む若者の喜々とした姿を目のあたりに見て、至極満足したものです。

その昔、先人達が想像も絶する難

新年の「あいさつ

副会長(戸ノ口堰土地改良区) 兼子正

新年明けましてお日出度御座ります。早いもので、当連絡協議会も十周年を迎えることが出来ました。これも会員皆様方と土地連の事務局の方々の御協力の賜物と深く感謝しております。その間各種行事・機関誌「むつみ」を通して、お互いの親睦融和をはかり、土地改良事業の発展に大きく寄与できたことと確信して

おります。申すまでもなく米の輸入問題、補助金の削減等今後の農業については、益々厳しくなってくるようになりますが、更に当連絡協議会を充実し、共々力を合せ土地改良事業の発展に進んで参りたいと思ひます。最後に会員皆様方の御健康と御奮闘を心よりお祈りして新年のごあいさつとさせて頂きります。

食管制度の無用論が徒らに宣伝されていることは誠に遺憾の極みであります。

米の需要が減少し、供給過剰を抑制するための生産調整、いわゆる反政策は止むを得ないとしても、外國からの米の輸入を唱えるに至つては、国家百年の大計の上に誠に以つて由々しい問題といわざるを得ません。

今日、世界一を誇る長寿国家日本の人々の尊い「いのち」を守り、育てて来たその原泉となっているのは一体何であるかといえば、即ち日本の土地で作られたすばらしい「米」を中心とした、最も安全で健康を守る野菜や肉、そして果物がその原因を作つて来たことに、改めて大いにかつ目すべきではないだろうか。それがかりではなく、全の水田三〇〇万haの年間水量は七十六億七、

かつて、世界の国々の歴史の中で、達成の為に益々意欲を燃やしているときに、最近のマスコミは何か農業、農業をつぶして生きのび、かつ発展を

農業を理由として、米つぶし或いは

すことはストレス解消と、赤面症の治療にもなり、健康にもよいのかな?と一人で納得した次第です。

「忘年会、歌詞とりズムの千鳥足」最後になりましたが、会員の皆様方の御健康と、御繁榮をお祈りし、且つ土地改良事業の一層の発展を御祈念申上げる次第であります。

長い年月と巨額の経費、更には計り知れない気配りの結晶が百年の大計に向け、その基盤づくりが完成愈々これからと言うその矢先、農業状勢は誠に厳しく前途多難なとき、万策尽きたと言つても過言ではない現今、それに追い打ちをかける如く前途の問題が押し寄せる。この問題を促え、適切な対策を樹てこれからの課題を乗り越える対応がこれからの課題であろう。

年頭に当り提言申し上げ、皆様共職する皆様方のご労苦を思うとき、本協議会発足十年今こそこの節目を機として、相互連携を密にし、よき奉仕者となり得るよう一層の精進が必要と思うものであります。

昔より「米」をはなれて我が国の歴史はないといつても過言ではないと思ふ。今こそ農業、特に水田農業の将来について、有角度から英知を傾けて、検討に検討を重ね一部の米つぶし、農業過保護論に目をくらませれることのない農業政策の実現を願ふべし。

我々農業を守る、の立場にある土地改良区は、互いに手を携えて力を合わせ、長期展望に立つて二十一世紀に向つての農業のあり方をゆるぎないものとするためへの努力をいたさねばと年頭に当つて痛感するものであります。

大方先筆同意各位の御高配を心から願い、年頭の所感といたします。

さらに近時ミニ開発が急速に進む中、生活系排水の適切な処理は、混住化が避けられない現代社会では、生活権の問題と共に行政としても避け通れない大きな社会問題であることは言うまでもない。

このような状勢の中での土地改良区の果す役割は如何にあるべきかを問われ、その対応が要求される段階に来ており、土地改良区の共通の問題として取り組まなければならぬものと考えています。

長い年月と巨額の経費、更には計り知れない気配りの結晶が百年の大計に向け、その基盤づくりが完成愈々これからと言うその矢先、農業状勢は誠に厳しく前途多難なとき、万策尽きたと言つても過言ではない現今、それに追い打ちをかける如く前途の問題が押し寄せる。この問題を促え、適切な対策を樹てこれからの課題を乗り越える対応がこれからの課題であろう。

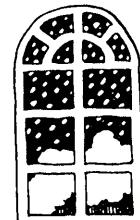
年頭に当り提言申し上げ、皆様共職する皆様方のご労苦を思うとき、本協議会発足十年今こそこの節目を機として、相互連携を密にし、よき奉仕者となり得るよう一層の精進が必要と思うものであります。

新じい年に憶う

東根堰土地改良区 菅野常雄

波乱含みに経過した昭和六十一年も去るハ・五豪雨の襲来による災害の発生で、目まぐるしい衝撃の中に慌ただしく過ぎ、更に激動を予測される新しい年を迎えたわけであります。

「米」づくりとそれを支える「水」の供給を使命とする、当土地改良区



に奉職して今年で丁度十二年、昭和四八年から用水路の全面改修をめざして着工した県営東根堰改修工事も、いよいよ完成真近かに迫り早期達成の為に益々意欲を燃やしている

ときには、農協の批判が露骨化し、貿易摩擦を理由として、米つぶし或いは

新年を迎えて

安積疏水土地改良区 浜津記男

会員の皆様明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年を振り返ってみると、「トラ」年の通り台風十号崩れの中豪雨がもたらした未曾有の大水害で、八月四日午後から翌五日の午前中いっぱい続き、二〇〇ha余にも達したため本区受益地内の施設（水路・頭首工）に対する被害も、十七箇所で災害復旧事業費が八、六二三万円になりました。この事業実施に伴う補正予算については、普通水利組合から土地改良区に組織替えになってから第一〇〇回の総代会に提案可決されましたことは、奇しくも集中豪雨の年であったことは記録の一頁として残るところであります。

この台風以後は天候に恵まれ、等級のよい米の収穫を見たわけですが、手放しで喜べないのが現状ではないかと思います。と申します

産基盤整備（純然たる農村地域・大中小都市に隣接する地域等の當農区分等）等を考慮の上、農業経営者の安定を図り、人類社会、生活環境の整備等含めて国家経済の安定のため

理をするため、主要施設の内容を充分検討の上整備することが急務であります。

会員の皆さん、昭和六十二年は健

年頭所感

郡山市多田野土地改良区 本田三郎

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

土地改良団体職員連絡協議会設立十周年の意義深い年代を迎え誠におめでとうございます。

最近特に我が國農業をとりまく厳しい状勢下で、土地改良事業が農業生産性の向上と増大及び農業構造改善等に果す役割は、一層重要な時代が到来した今日、愈々組織の強化に努め、我々は、土地改良事業に携わる立場として今後将来のため農業生産基盤並びに生活環境整備等と、それらの作業が完了すれば先づ第一に事務の能率化、簡素化のため、時代に即応した賦課業務の電算処理を進め、内容を整理したいと考えております。

又、維持管理計画書及び管理規程であります、国営営及び団体営事業の施行に伴い維持管理の見直しの時期になっております。適切なる管

理をするため財政基盤の充実と、事業運営への構成員の意思反映及び役職員の資質の向上に努め、これら組む責任団体であることを自覚し、土地改良区及び土地連の組織運営体制の強化を図るために、農業生産基盤並びに生活環境整備等と、それら維持管理等に至るまで一貫して努力、更にこれら維持管理体制まで

確立することが急務であります。

更に考えられることは、我が國農業を将来に思うとき、地域的の營

農開発（作日選定）のため、農業生産基盤並びに生活環境整備に生活環境整備を

とし、国家行政（県市町村等含む）一貫した統一行動の強化体制を固め、

農業生産基盤整備に生活環境整備を

含め、更にこれら維持管理体制まで

確立することとが急務であります。

更に考えられることは、我が

國農業を将来に思うとき、地域的の營

農開発（作日選定）のため、農業生

産基盤並びに生活環境整備等と、それら維持管理等に至るまで一貫して

努力、更にこれら維持管理体制まで

確立することが急務であります。

更に考えられることは、我が

國農業を将来に思うとき、地域的の營

農開発（作日選定）のため、農業生

産基盤並びに生活環境整備に生活環境整備を

含め、更にこれら維持管理体制まで

確立することが急務であります。

更に考えられることは、我が

國農業を将来に思うとき、地域的の營

農開発（作日選定）のため、農業生

産基盤並びに生活環境整備等と、それら維持管理等に至るまで一貫して

努力、更にこれら維持管理体制まで

確立することが急務であります。

会員の皆様あけましておめでとうございます。新しい年の門出にあたり、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に安定を図り、人類社会、生活環境の整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っています。皆様ご承知の通り、農業関係（他業種もあります）につきましては、ますます厳しさを増す今日この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

新年の一、挨拶

事務局長（会津本郷町土地改良区）白井正敏

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げ

ますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

新年の雜感

土地連蛭田昭八

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

どうぞありがとうございます。皆さんにはお元気で新年を迎えたことと心からお喜び申上げます。

さて、年の始めにはどなたも「今

年こそは・・・」、「今年も・・・」

と言っています。新年とともに心機一転、決意を新たにして、前向きの姿勢でさらに創意工夫をされ、業務に精励し、お互に英知を出し合って、この困難に立ち向って行かなければならぬと思います。

当然土地改良区の事業面、運営面にも少なからず影響が出て来るものと思われます。然し、泣き言ばかり言ってしまう。問題は一向に解決しないと思います。新年とともに心機一転、決意を新たにして、前向きの姿勢でさらに創意工夫をされ、業務に精励し、お互に英知を出し合って、この困難に立ち向って行かなければならぬと思います。

康をモットーに良い年でありますよ

う祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。

会員の皆さん、昭和六十二年は健

続の豊作となり、農家の皆さんに

会員の皆様明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

昨年を振り返ってみると、「トラ」年の通り台風十号崩れの集中豪雨がもたらした未曾有の大水害で、八月四日午後から翌五日の午前中いっぱい続き、二〇〇ha余にも達したため本区受益地内の施設（水路・頭首工）に対する被害も、二十箇所で災害復旧事業費が八、六二三万円になりました。この事業実施に伴う補正予算については、普通水利組合から土地改良区に組織替えになってから第一〇〇回の総代会に提案可決されましたことは、奇しくも集中豪雨の年であったことは記録の一頁として残るところであります。

この台風以後は天候に恵まれ、等級のよい米の収穫を見たわけですが、手放しで喜べないのが現状ではないかと思います。と申します

産基盤整備（純然たる農村地域・大中小都市に隣接する地域等の當農区分等）等を考慮の上、農業経営者の安定を図り、人類社会、生活環境の整備等含めて国家経済の安定のため全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っています。皆様ご承知の通り、農業関係（他業種もあります）につきましては、ますます厳しさを増す今日この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

り、皆様のご多幸をお祈り申し上げますとともに、むつみ会員の皆様に

安定を図り、人類社会、生活環境の

整備等含めて国家経済の安定のため

全くのご無沙汰で誠に申訳なく思っ

ています。皆様ご承知の通り、農業

関係（他業種もあります）につきま

しては、ますます厳しさを増す今日

この頃です。

昨六十一年度米価の据置き（実質的には値下げ）、六十二年度より始まる水田農業確立対策による大幅な減反政策及び減反奨励金の減額、行財政改革の名のもとに農業関係補助金の圧縮削減、海外市場解放要求等、右を向いても、左を向いても、明るい材料は何一つないのが現状だらう

会員の皆様あけましておめでとうございます。

ございます。新しい年の門出にあ

か。そして日本には何年頃渡来しどうに使用され発達して来たのか、いまはやりの「ルーツ」なるものを辿つて見ると中々興味深いものがありますので、ここに「カイツマン」で紹介して見たいと思います。

紀元（西暦）前八千年から七千年の頃に、エジプト・メソポタミア・ペレスチナ・小アジア（現トルコ）・ギリシャ等であり、国家的組織が成立したのは紀元前五千年の頃で、彼の有名な「クレオパトラ」の死と共にこれらはローマの統一するところとなりました。時に紀元前三千年と言われております。

織が成立したために軍隊が必要となり、軍隊の行動に必要な信号、号令の役目を持ったのがラッパであったそうです。当時は真直ぐで長い形をしていたことは遺跡の壁画などに見られたと言われております。この信号用ラッパが戦争に使われたとハックリした記録は今から約四百年程以前のこと。ドイツのマグデブルク(現東ドイツの西部の都市)です。

ここの中長さんだと思いますが、半球の大気圧を発表して有名です)の

その教育の仕方は実にうまいもので
した。

また、このように使われたラップ曲によつて
ですので軍隊ではラップ曲にいろいろな勤務、行動がなされたことから、寝るも起きるも皆ラップなどと
どと書いて、このラップ曲に面白い歌詞を付けてその曲を覚え、行動をしておりました。例えば起床ラップ。
してきました。

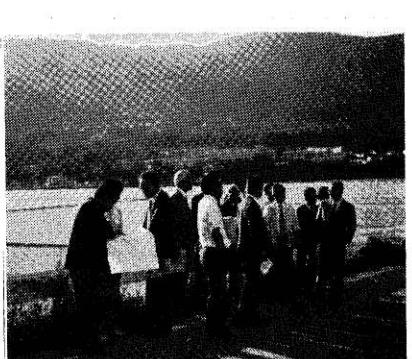
昭和六十一年度 土地改良県外研修

毎年度恒例となっている、県土地改良団体職員連絡協議会及び県農地集団化推進協議会共催の県外研修は去る九月二十五日、二十六日の両日、県農林課土地改良団体係及び各農地事務所等の県担当者の方をはじめ各員である各土地改良区の理事長さんや役員職員の方々定員四十五名が参加して、岩手県遠野市の県営ほ場敷備事業施行現地において研修が行われた。研修第一日は午前十時三十三分福島交通バスで福島駅前を出発一路遠野市へと向った。例年九月は台風

や秋雨の季節で天気も安定せず、出発日前二、三日前までは雨が降ったがりやんだりではつきりしなかったが、今日は雲一つないほどの秋晴となり、山野の大気が澄みさわやかな研修日よりとなった。高速道路沿線の田も萬物の実りで稲穂がたれさがり農作の匂いもただよい目をうばうばかりの田畠眺め、全員晴々とした気持ちで車中の人となつた。

バスは高速道を一路平泉ICまで行き平泉で昼食後再度平泉より北上ICまで、さらに北上より国道一〇

事業松崎地区で面積は三二八ha・地権者五〇〇人、昭和五十七年度から施行中である。この地区は河川改修と同時施行で、猿石川中小河川改修が七十億円、は場整備が二十九億円の事業費であり特に現河川幅を三、五倍に拡張し河川の土砂を田畠に盛り立ており、多い所では約四mも盛り上げられ、耕地面積の確保のため全域パイプラインによる用水となる。またこの地区の八十%は十a区画の水田で再整備となっている。現地説明会は川村課長さんと係員の方が図面と



七号線を東へと向い、目的地である遠野市の県遠野地区合同庁舎に到着

現地の状況を詳細に説明し、河川改修と同時施行の問題や地区民との同

これより若干おくれることの、明治四年十一月八日陸軍兵学寮教導團というところで正式に軍のラッパ隊が編成され、教育をしておりました。が、明治三年に薩摩藩士によって軍樂隊が発足しておりましたので、明治八年十月二十日兵学寮教導團（軍の学校）では軍樂隊概則が発布され、純音樂の分野は軍樂隊の分野であることが明確にされ、今日に見る西洋音樂の発展は一つに陸海軍々樂の貢献まことに大なるものがあつた訳です。したがつてラッパ兵は軍隊訓練の内部組織として軍政の目的を実行するための要員であることとな

だけなのでドソドミソの五音しか使っていませんが、ド（ド）ソ（ト）ド（タ）ミ（チ）ソ（チ）とカツコ内にあるのはその音を出すときの、口唇の形をすれば音が出し易いと言うことからこのようにして教育をしましたと言われております。下からドトタテチですがこんなところから一般ではトテチテラッパと呼ぶようになつたのではないかと思います。日本人はまこと頭の良い民族です。戦時中の短期教育方法として、通信兵に対するモールス符号の教育としては、イ（イトー）ロ（ロジヨウホコウ）ハ（ハーモニカ）と言った具合で、

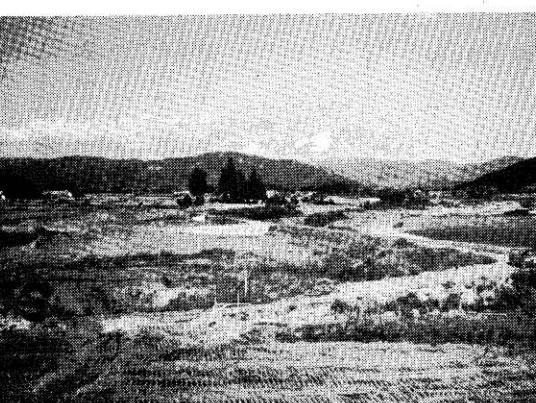
にラッパを吹く若者の姿が目に見え
るようでその光景は何となく心樂し
くなるものがあります。

また慶応三年木版によつて出版さ
り、ラッパは氣を一にする要員であ
ることがはつきりしたことから、全
国各駐屯地の部隊にラッパ手の配置
となつた訳です。

り、ラッパは氣を一にする要員であることにはっきりしたことから、全各国駐屯地の部隊にラッパ手の配置となつた訳です。

上しておき多い所では約四分の一を占め
土され、耕地面積の確保のため全城
パイプラインによる用水となる。ま
たこの地区の八十九%は十ヶ区画の水
田で再整備となつてゐる。現地説明會
は川村課長さんと係員の方が図面と

A black and white photograph showing a wide, flat landscape, possibly a coastal plain or a large marsh. In the background, there are low, rolling hills or mountains. The foreground is dominated by the textured ground, which appears to be a mix of soil and vegetation. The sky above is overcast and hazy, creating a sense of depth and tranquility.



翌日は午前八時宿舎を出発、陸由

59 · 9 " · 18 号	59 · 5 " · 17 号	59 · 1 " · 16 号	58 · 9 " · 15 号	寄稿年月
塙原土安会西東社門会吾福土喜松鮫福安表阿武隈川上流連地	郡山市多田川島達積郷農太疏本郷農村町良水村町連地	所屬	会津若松農地支西多方面地	所屬
鈴寺杵助佐平菅菊渋相杵小宍上千大加木鶩木伊浜荒白石鈴及野	木島谷川原岡野地谷良谷沢戸田葉竹藤田谷船藤津井井木川	氏名	邦修匡英正常喜美岩匡一成英英欽三弘賢明記正正和邦	昭一恭樹秀貞雄一喜男恭三子功一雄郎郎行造男男宏敏三五夫
塙原土安会西東社門会吾福土喜松鮫福安表阿武隈川上流連地	郡山市多田川島達積郷農太疏本郷農村町良水村町連地	所屬	会津若松農地支西多方面地	所屬
鈴寺杵助佐平菅菊渋相杵小宍上千大加木鶩木伊浜荒白石鈴及野	木島谷川原岡野地谷良谷沢戸田葉竹藤田谷船藤津井井木川	氏名	邦修匡英正常喜美岩匡一成英英欽三弘賢明記正正和邦	昭一恭樹秀貞雄一喜男恭三子功一雄郎郎行造男男宏敏三五夫

61 · 1 " · 22 号	60 · 9 " · 21 号	60 · 5 " · 20 号	60 · 1 " · 19 号	59 · 9 " · 18 号	寄稿年月
戸ノ口大戸塙町村原地麓川水村地連町水町連塙地市部連課連市吹部	飯塩島国達郷き地都東地西農根	熱矢福雄社安表い土山安河土伊田原喜土白矢伊	飯塩島国達郷き地都東地西農根	熱矢福雄社安表い土山安河土伊田原喜土白矢伊	所屬
兼小斎鈴水早東佐森根阿角板大加白高武矢堀遠三石杵滝大稻田	子澤藤木戸坂條川本部田橋内藤井倉藤部川藤浦川谷田森村	耕守静ふく一浩徹俊ワ普政久幸忠康孝匡民元	正雪一尚伊博一よ久郎弘弘也則子雄彦進一雄一司彦恭男哉康	孝義昭良昭秀武彦美勗弘夫男八明栄七登孝吉雄進	氏名
戸ノ口大戸塙町村原地麓川水村地連町水町連塙地市部連課連市吹部	飯塩島国達郷き地都東地西農根	熱矢福雄社安表い土山安河土伊田原喜土白矢伊	飯塩島国達郷き地都東地西農根	熱矢福雄社安表い土山安河土伊田原喜土白矢伊	所屬
兼小斎鈴水早東佐森根阿角板大加白高武矢堀遠三石杵滝大稻田	子澤藤木戸坂條川本部田橋内藤井倉藤部川藤浦川谷田森村	耕守静ふく一浩徹俊ワ普政久幸忠康孝匡民元	正雪一尚伊博一よ久郎弘弘也則子雄彦進一雄一司彦恭男哉康	孝義昭良昭秀武彦美勗弘夫男八明栄七登孝吉雄進	氏名

県に入り唐桑町の唐桑半島に出て昼食、その後同半島の巨釜で休息、美しい三陸海岸眺め、思い出を後に帰路についた。途中気仙沼市を通り

国道二八四号線を一の関に向い一の関ICより高速道に入り午後五時三十分定刻福島駅前に無事帰福することができた。

昭和六十年度臨時幹事会開催

本協議会の昭和六十一年度臨時幹事会は去る十月九日十一時より土地連役員室において、会長以下十四名、事務局より土地連の三浦指導課長が出席して開催された。

会議は高倉会長があいさつ後、議長となり協議会設立十周年記念行事を主に、次のとおり協議した。

(1) 記念誌(むつみ特別号)の発行

各会員の所属する土地連、土地改良区の概況を、それぞれ登載して会員が他の改良区の内容を参考に事業や区の運営に役立たせるため、組織、事業、財政等を調査し発刊する。このため幹事会において調査項目を協議し別途各土地改良区にお願いすることになった。

なお、これに要する経費は約五十

万円が見込まれ、現在協議会の機関發行費の一回分は十八万円で三十二万円が不足となり、他の経費を節減しても二十万~二十五万円の不足が生じるので、土地連会長に対し贊助金の特別な増額を別途、陳情することになった。

(2) 記念行事

記念誌発行のほか十周年記念大会、講演、特別表彰等考えられたが、次回幹事会で從来の総会と研修会を別に開催する等を検討することになった。なお県外研修については現在の一泊二日の日程を二泊三日に変更し、さらに多くの見聞を広めたい計画である。

(3) むつみの投稿内容と会費の未納

機関誌むつみは会員各位のご協力

により内容も充実し現在まで別紙名簿の方々よりご寄稿いただいておりますが、今しばらく現在の内容を続けますので今後とも会員の方々のご投稿よろしくお願いします。また、会費等の未納については、現在六土地改良区で四万五千円未納になっており、土地連支部の連絡員の方にお願いしているが各幹事も督促方をお願いすることになった。

(4) その他の現幹事であつた塙町土地改良区事務局長の鈴木邦昭さんは九月末日で改良区を退職されました。鈴木さんは本協議会の運営に会員の指導者として永い間本当にご苦労様でした。深く感謝を申し上げると共に今後のご健勝をお祈り申し上げます。

58 · 8 " · 15 号	58 · 4 " · 14 号	58 · 1 " · 13 号	57 · 10 " · 12 号	57 · 5 " · 11 号	寄稿年月
県農山林上喜土多沼下喜土多干東用東課塙	大宇多川地地用干連拓	棚泉熊連岸町	長嶺地母地	母畠地沿	所屬
石佐山野竹石蛭菅志鈴圓黒相本大川原	川藤口沢花川田野賀木谷沢樂田	孝義昭良昭秀武彦美勗弘夫男八明栄七登孝吉雄進	伝信	名	氏名
彦美勗弘夫男八明栄七登孝吉雄進					

酒飲店のママたちと交す話題は同じすぎでも内容が違う、誰れでも飲みに行く店のママにはおせじを含めて内心とは別に「今夜は特に美人にみえてすきになってしまった」などと

であると夢みたいことを言つてい
るなんて思わず、たまにはお金のか
からないファン、親衛隊とゆっくり
味わいながら飲んでみたいものであ
る。

るもので、その好きな人と会うだけで、話しかけただけで満足している。しかしちらがすきでも相手の人にすきな感覚がなければ片思いであり、さみしさがつくる。

ときにはママさんたちを集めて後援会をつくり酒席と共にし身辺を守護してもらうのが殿様で一番よい身分

呑み屋で拾つた話(その十七)

平形清

一
て
ま
な
く

つても切れないのである。誰でも
すきな人と二人で楽しく酒を飲
んでいると時のたつのは早いこと。
時をとめてもらいたい心地である。
それが男である。中には酒飲みは酒

「本当にすてき、すきになっちゃった」と言っているが中味はどうかわからない。

堀川氏と同じく戸ノ口堰土地改良区の兼子氏三名出席し土地連鉢木参事と共に笠原土地連会長に次のとおり陳情書をお願いした。さらに次回の役

昭和六十一年十二月九日

協議会の正、福永長会議

員会を一月下旬開催することとした。

本協議会の正副会長会議はさきの幹事会で決定した賛助金の増額についての陳情のため去る十二月九日十一時より緊急に開催された。高食会長はじめ副会長の原町市土地改良区の

長会を一月下旬開催することとした
陳情書
県土地改良団体職員連絡協議会の
賛助金の増額について

ましては、毎年格別なるご指導と
多大なるご援助ご配慮を賜り厚く
お礼申し上げます。

本協議会の業務内容も年々充実
いたしまして業務研修会の研修参
加者の増大、機関紙の内容の充実
さらに昭和五十八年度より実施い
たしました職員の表彰等により、
土地改良事業の陰の力として職員
の資質の向上と改良区の運営強化
に大いに貢献しているところであ

ります。
つきましては、今回次の事由に
より賛助金の一時的な増額について
て特段のご高配を賜りたく陳情い
たします。

年記念行事の一環として記念誌の発行を予定しております。内容は土地改良担当職員より水年の経験談及び各土地改良区ごとの組織、事業、財政などの内容を登載し指導機関である県、土地連さらに各改良区間の運営に役立てたいと会員一同計画しております。

この記念誌発刊に要する経費については、約四十五万円必要とされ、当会の年間予算発行経費一回分十五万円では三十万の不足が生じ明年度以降の経費節減でも二十万円が不足となります。つきましては、この十周年記念行事の趣旨と当会の内情をご推察の上、本年度において特別に賛助金の追加増額方ご配慮賜りたく役員一同陳情いたします。



ケットとして、ひつそり飲んでる人には話しかけていけないとある。その人は黙って語らぬが、おそらく思ひ悩んでの苦しい酒であろう。店のママさんは客の好調、不調を見抜いて気配りよろしくゆっくりお相手をしている。店の外は小雪降る寒い夜ふけとなつたが、なんとなく心温まる酒飲みであった。

三、酒と忘年

忘年会はにぎやかにさわぐ宴で、何處も酒と歌を交いて盛大である。中には一、三人でしんみり一年を振り返つて苦しみを忘れようと懸命に反省し合っている。本年の社会の出来事から県政、仕事、人との付合に至るまで、いろいろと面白くないと一年分再度思い出しまとめて話すので大へんにぎやかになり、やはり一番多い話は不平不満である。あの人は古い頭で話しがさっぱりわからない。人を使う資格がない。毎日顔を合わせるのも容易でない。こちらの方が頭にくるなどと、自分から見た一方的な考え方あれもこれもと話している。一般に最近は男らしさが薄れて年をとるのが早いこともあるが、頭がかたまつて新しいものを導入しようとしている。ただ経験を

もとに解ったふりをして話すから話しがさっぱりかみ合わない。職場はどんな人でも互に理解しながらでないと思つようゆかずストレスがたまるばかりである。他人の悪口を言う人に限つて他人にもある程度迷惑をかけている。本当は他人から不平不満を言わないと大物にはなれないという。反対に八方美人（皆んなによくしよう、よく見られようと努力しているので自分の考えが薄らぎ何にもできない人）は使い物にならないという。ためしにいろい不平不満を言われる人物になるとよくわかると言う。これらあるいは窓際族と新人類の違いかもしない。

かつたので逆に早やばやと退散してきた。本当の酒飲みに言わせると、

編集後記



明けましてお出でございます。会員の皆様には新しいお正月を心晴れやかにお迎えされたことと拝察いたします。

また日頃私たちをご指導下さっている県関係の皆様方に対し、新年のごあいさつを申し上げ、本年も昨年同様のご指導を賜りますようお願いいたします。

また、年末となると国や県市町村まで予算のことと四苦八苦している。その中でも一般経費が毎年縮小され前年比一割減、五ヶ減となって大へんである。経費の減はもう十年前から続いているので今年の経費は計算するとあまりないことになるが大丈夫かと思う。十年前はおそらく予算も使いきれなかつたことでしょうと、内容の知らない人の考えにも納得しますますにぎやかになる。忘年会の宴も九時頃になるとその場ではもの

さて本号は本会設立十周年記念として、新年あいさつ特集を企画し内容もあいさつと改良区の内等も併せて寄稿方お願いしたところ各農地事務所の方や各役員の方さうに福島市土地改良区の加藤さんより、年末年始でそれをお忙しいところ多数投稿いただき厚くお礼申し上げます。

本年の農業や土地改良事業のことは、それぞれあいさつのとおりです

ので省略させていただき、本年も変わぬご厚情を賜りますよう、役員一同心からお願い申し上げます。

足りず仲間がばらばらに次の会場(二回会)に足を延ばす。行く先は大体バーやクラブである(役員室の会合)、どんな人でも互に理解しながらでないと思つようゆかずストレスがたまるばかりである。他人の悪口を言う人に限つて他人にもある程度迷惑をかけている。本当は他人から不平不満を言わないと大物にはなれないという。反対に八方美人（皆んなによくしよう、よく見られようと努力しているので自分の考えが薄らぎ何にもできない人）は使い物にならないという。ためしにいろい不平不満を言われる人物になるとよくわかると言う。これらあるいは窓際族と新人類の違いかもしない。

若い女の子が五、六人揃つて相手をしてくれるので金があれば最高である。先日も仲間とそのクラブに行つたが他の客がいなかつたこともあります。大変サービスがよかったです。あまり良

かったので逆に早やばやと退散してきた。本当の酒飲みに言わせると、ワンカップを呑みながらデパートをぐるぐる廻つた方がよほど日の保養になると、考えてみるとすきでもない女と金を出しながら飲むならその方がよいかも知れないと、仕上に常連店のカウンターで話しながら深辞し午前様となつた。

“土地改良事業に関する業務は 土地連がお手伝い”

土地改良事業を行う会員の協同組合である県土地連は、土地改良事業の適切、かつ、効率的な運営の確保及びその共同の利益を増進することを目的とし、誠心誠意をもって、次に掲げる事業をお手伝いしております。

1. 技術的援助

- (1) 測量調査設計
- (2) 実施・変更・出来型設計及び施工管理
- (3) 確定測量
- (4) 換地計画及び登記申請書作成等の受託

2. 相談及び指導

- (1) 土地改良事業に関する相談及び農業基盤整備資金に関する指導
- (2) 土地改良管理センター
 - ・土地改良施設の管理に関する技術的な診断、指導
 - ・土地改良施設維持管理適正化事業に関する助言、指導
- (3) 換地センター
 - ・土地改良事業に関する換地事務の推進
- (4) 農村総合整備センター

3. 電算処理

- (1) 土地改良事業工事費積算業務
- (2) 換地業務設計及び経費積算
- (3) 確定測量業務
- (4) 水 分
- (5) 水 収 支
- (6) 土地改良区の賦課業務
- (7) 各種土量計算

編集発行人

福島市野田町1丁目15-20
福島県土地改良事業団体連合会内
福島県土地改良団体職員連絡協議会

印 刷

福島市五月町1-15
陽光社印刷株式会社
TEL (0245) 22-4191(代)